

第6章 公益社団法人 関西経済連合会の取組

関西経済連合会では、下記2017年度基本方針に基づき、実効性ある働き方改革の実現に向けた雇用・労働環境の整備のため、会員企業の取り組みの促進・支援、留学生の就業・定着支援などの活動を実施している。

1. 関経連の雇用労働政策関連事業の基本方針

労働力人口が減少するなかで、企業競争力の源泉である優秀な人材の確保・定着と生産性の維持・向上を図るため、「労働政策委員会」（井狩雅文委員長：日本ネットワークサポート社長）において「多様で柔軟な働き方の実現」と「多様な人材が能力を発揮できる環境の整備」に取り組む。具体的には、政府の働き方改革実行計画への実務的な対応とともに、雇用の流動化（企業横断的な労働力移動）やポートフォリオ化（多様な雇用形態での戦略的な人員配置）など、雇用労働環境の変化を見据えた中長期的課題の検討を始める。あわせて女性、高齢者、障がい者など多様な人材が活躍できる環境づくりに向けたアクションを強化する。

また、「グローバル人材育成・活用委員会」（小川克己委員長：淀川ヒューテック社長）において、グローバル人材の集積・企業での活用を促し、親関西人材の拡大と関西経済の活性化につなげるための取組を行う。産学官協働による「グローバル人材活用運営協議会」事業を通じて、他団体関係機関との連携による留学生の就業支援を推進し、企業における留学生採用後の育成・定着に関する事業に重点的に取り組むとともに、グローバル人材の採用・育成・定着に関して、協議会構成団体や企業・大学間の意見交換・情報交換の促進を図る。

2. 目標・主な取組内容

- (1) 多様で柔軟な働き方の実現や、雇用労働関連の法改正への企業ニーズに即した対応
 - ・ 政府の働き方改革実行計画に関する会員への情報提供。講演会を2回開催。
 - ・ 同一労働同一賃金ガイドライン案や時間外労働の上限規制等の関連法改正の動きや実務的課題などの情報提供（講演会を3回開催）。
 - ・ 働き方改革に向けた会員企業の取り組み強化に向けたフォローアップ（ヒアリング等による対応状況や課題の把握や取り組み事例の紹介など）。
 - ・ 上記を含め、実行計画にもとづく政策動向を注視し、中堅・中小企業への影響などを含め必要な対応を検討（高齢者の就労促進（講演会を1回開催）、雇用吸収力・付加価値の高い産業への転職・再就職等）。
- (2) 雇用労働環境の変化に対応した中長期的課題の抽出、検討
 - ・ 今後の雇用労働環境の変化に関する講演会の開催（1回）や有識者・関連機関へのヒア

リングを実施。

(3) 多様な人材が能力を発揮できる環境の構築に向けたアクション

- ・女性活躍推進：米国派遣プログラム（米国総領事館と共催）やしごと力向上セミナー（全8回）などの研修や関係機関との共催セミナー・シンポジウム（5回開催）を継続実施。関西広域連合との連携による取り組みの広域拡大（「女性活躍推進会議（仮称）」の設置、セミナー等の共催）に取り組む。
- ・介護離職防止、障がい者雇用促進：関連施策情報とともに取り組み事例の紹介を検討。
- ・高年齢者雇用促進、若年者雇用促進：地域政労使の関連協議会の取り組みへの参画。
- ・留学生をはじめ外国人材の活用：グローバル人材育成・活用委員会等他委員会と連携

(4) 雇用労働政策の諸課題への対応のためのネットワーク強化

- ・経団連（政策動向への対応）、連合大阪（大阪労使会議など）、厚生労働省（次官・審議官、大阪労働局長との懇談）、経営法曹会議、社労士会、関西生産性本部、大阪府市労政部門等との連携。

(5) 留学生の就業・定着支援

グローバル人材育成・活用委員会の下、下記の事業に取り組んでいる。

① 留学生向け事業

- ・大学・行政をはじめとする他団体関係機関との連携により、日本で就職し働くことについての留学生の理解促進や企業と留学生の相互理解の促進につながる事業を実施。（留学生とOB・OGの交流会、企業と留学生の交流会（1回）等）

② 企業向け事業

- ・留学生の採用・活躍事例の紹介、在留資格に関する解説、留学生採用後の育成・定着等をテーマとした企業向けセミナーの開催により企業への情報提供を図り、留学生を採用する企業の増加と、採用後の活躍推進を後押しする。

③ マッチング事業

- ・大阪労働局、近畿経済産業局、大商等との連携による「外国人留学生就職面接会」は参加企業数を拡大し、さらに多くの企業と留学生のマッチングを推進する。

④ 企業に就職した留学生の定着支援

- ・元留学生社会人交流会「サロン・デ・ゼクスパット」の定期的な開催（5回実施）による国際社員のネットワーク構築等、企業に就職した留学生の定着支援に関する事業を実施。

⑤ 協議会構成団体や企業・大学間の意見交換・情報交換

- ・協議会構成団体の実務担当者会議である「幹事会」において意見交換・情報交換の充実を図り、企業と大学間においても、留学生の採用等に関して意見交換の機会を設けた（3回開催）。

3. 具体的取り組み例

○関西広域連合と連携した女性活躍推進に関する取り組み

関西広域連合では、第3期広域計画及び関西創生戦略において、女性の活躍する場の拡大に向けた具体的な検討を行うため、経済界と共同して「女性活躍推進会議（仮称）」を設置することと明記。現在、関経連と関西広域連合本部事務局とで検討を進めている。

○「働き方改革」に関するシンポジウムの開催

◇大阪労使会議「働き方改革シンポジウム」～働き方改革が問う労使自治の再構築～

◇開催趣旨：「大阪労使会議」での取り組みの中心課題である「働き方改革」について、労使で取り組みの機運醸成とともに、具体的な取り組みにあたっての考え方や労使関係上の留意点等について議論し、企業などに広く情報提供する。

- ・日 時：11月10日（金）14:00～17:15（17:30～交流会：浪速の間 東）
- ・場 所：シェラトン都ホテル大阪 4F 浪速の間 西
- ・主 催：日本労働組合総連合会大阪府連合会、（公社）関西経済連合会
- ・後 援：大阪働き方改革推進会議

◇プログラム

- ・14:00～14:30

主催者挨拶 牧野 明次 関経連副会長
山崎 弦一 連合大阪会長

来賓挨拶 田畑 一雄 大阪労働局長
前川 佳之 大阪府商工労働部労働政策監

- ・14:30～15:30：基調講演

テーマ：「働き方改革が問う労使自治の再構築」

講師：山田 久 日本総合研究所理事

（厚生労働省「仕事と生活の調和のための時間外労働規制に関する検討会」委員等）

- ・15:40～17:10：パネルディスカッション

ファシリテーター：山田 久 日本総合研究所理事

パネリスト：

服部良子 大阪市立大学大学院准教授、大阪地方最低賃金審議会会長

六本 佳代 大阪労働局雇用環境・均等部長

道籬 佳久 大阪府商工労働部雇用推進室長

山本 一志 連合大阪副会長、電機連合大阪地協議長

井狩 雅文 関経連労働政策委員会委員長、日本ネットワークサポート社長

- ・17:10～17:15：閉会挨拶

- ・17:30～18:30：交流会

◇経団連・関経連共催「働き方改革セミナー」

◇開催趣旨：働き方改革の推進に向けた活動として、経団連は「働き方改革 CHALLENGE2017」を公表し、関経連は「実効性ある働き方の実現に向けての提言」を行った。その活動の一環として、働き方改革のモメンタムを全国規模でより一層高めていくために、経済2団体共催でのセミナーを開催する。

- ・日 時：12月5日（火）14：00～17：15
- ・場 所：リーガロイヤル NCB 2階「松の間」
- ・主 催：日本経済団体連合会、関西経済連合会、

◇プログラム

- ・14：00～14：20 主催者挨拶・取り組み紹介
日本経済団体連合会 副会長・労働法規委員長 鵜浦 博夫
関西経済連合会 労働政策委員長 井狩 雅文
- ・14：20～15：20 基調講演
テーマ：「Society5.0時代の到来による、新技術を活用した新しい働き方と経営のあり方」（仮題）
講 師：慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授 岩本 隆 氏
- ・事例にみる働き方改革推進のポイント
ファシリテーター：同志社大学 社会学部 准教授 寺井 基博 氏
事 例 発 表：（調整中）
 - ①有期雇用労働者等の処遇改善、正社員化
「正社員を参考にした賃金表、等級制度の整備」
「有期雇用労働者等のキャリア形成に向けた教育訓練機会の付与」
 - ②長時間労働の是正
「勤務間インターバル制度の導入」
「生産性向上を通じた長時間労働の是正」
- ・17：10～17：15：閉会挨拶

以上